

- 1 入力データのレポートを設定します。断面データの出力枚数を少なくする目的で、下図の赤枠部分のように、「断面概要」だけにチェックをいれます。

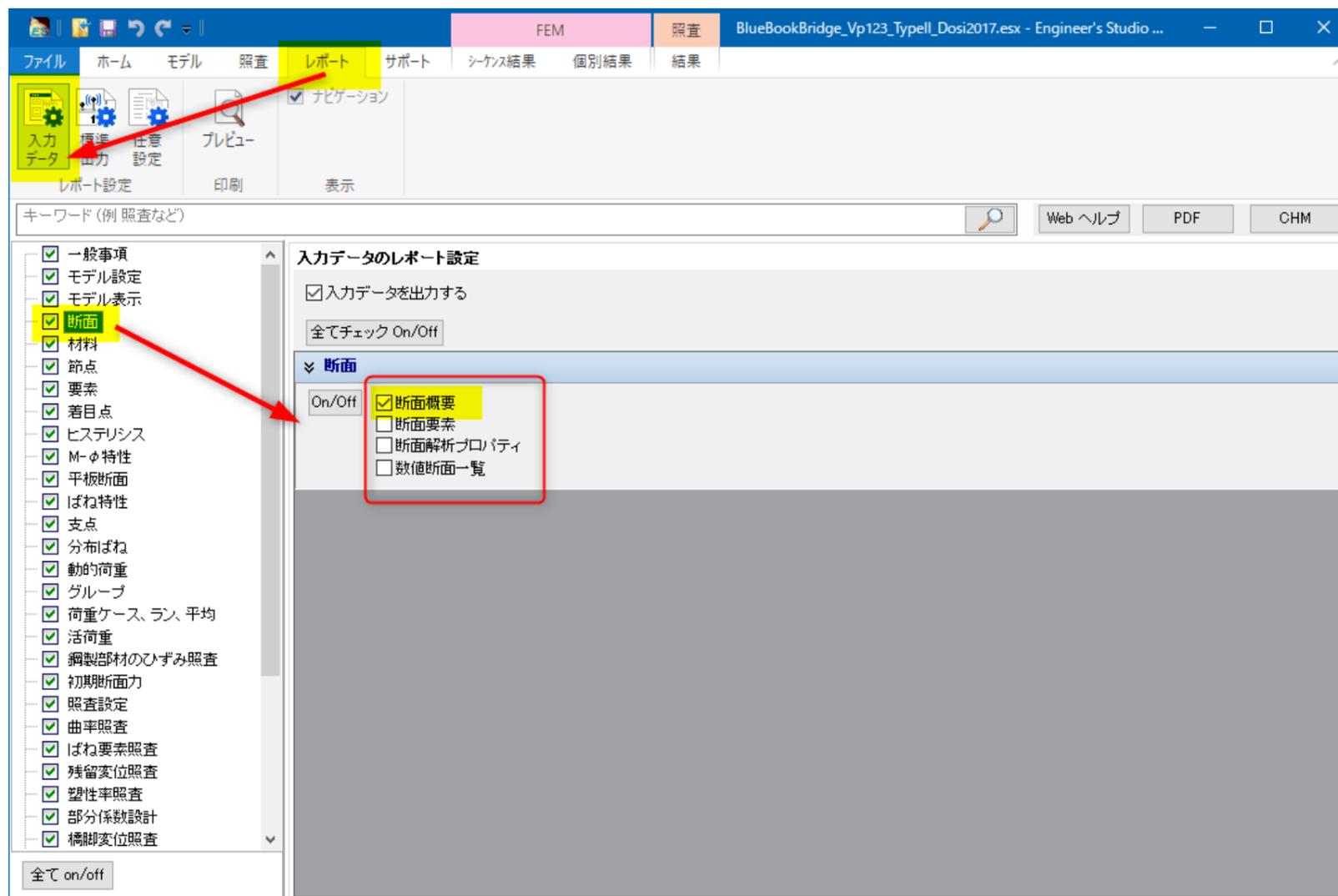


図 1

- 2 入力波形のデジタルデータを出力しないように、下図の赤枠部分のように、「詳細」のチェックを外します。

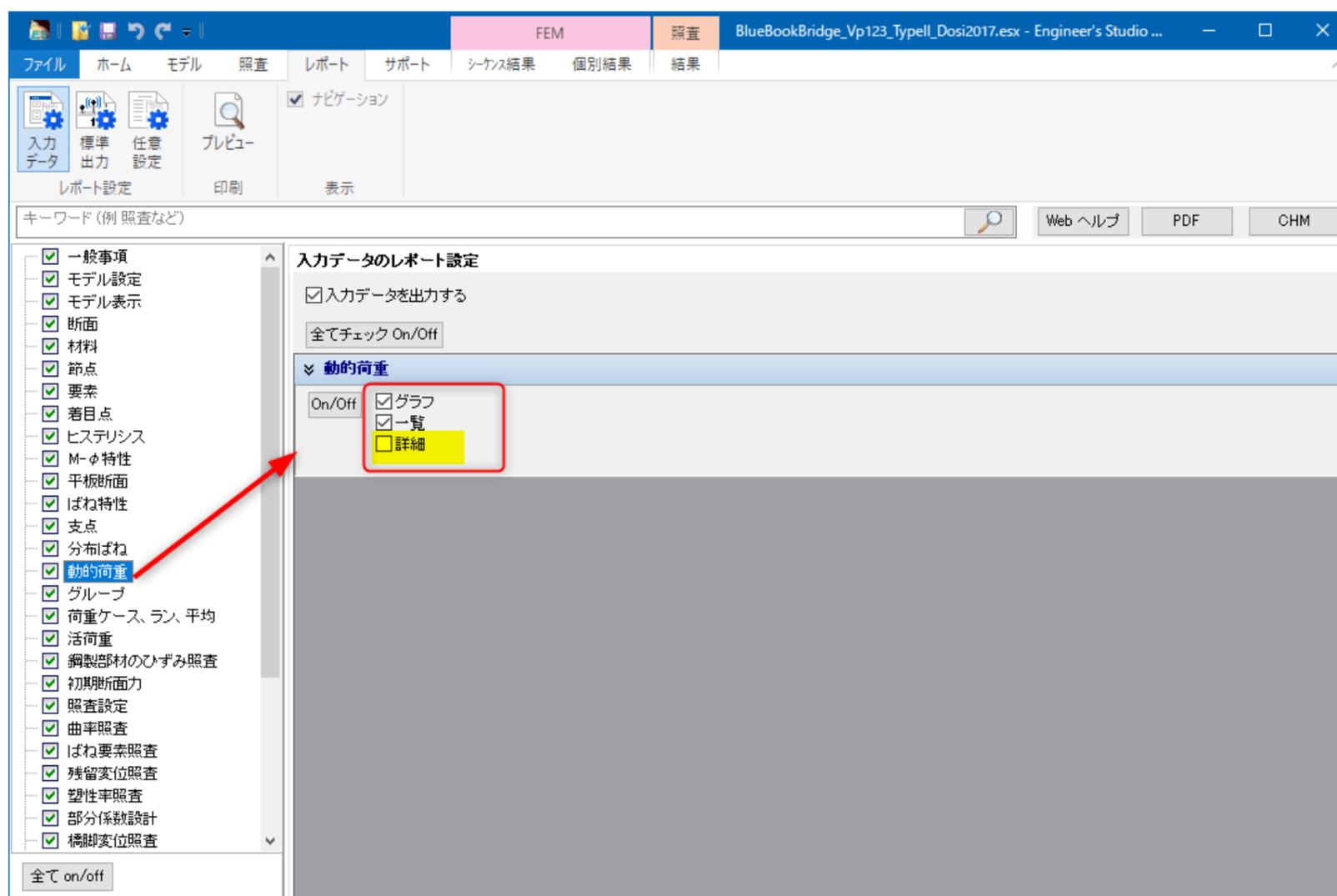


図 2

3 照査ボタンを押します。断面照査が実行されます。

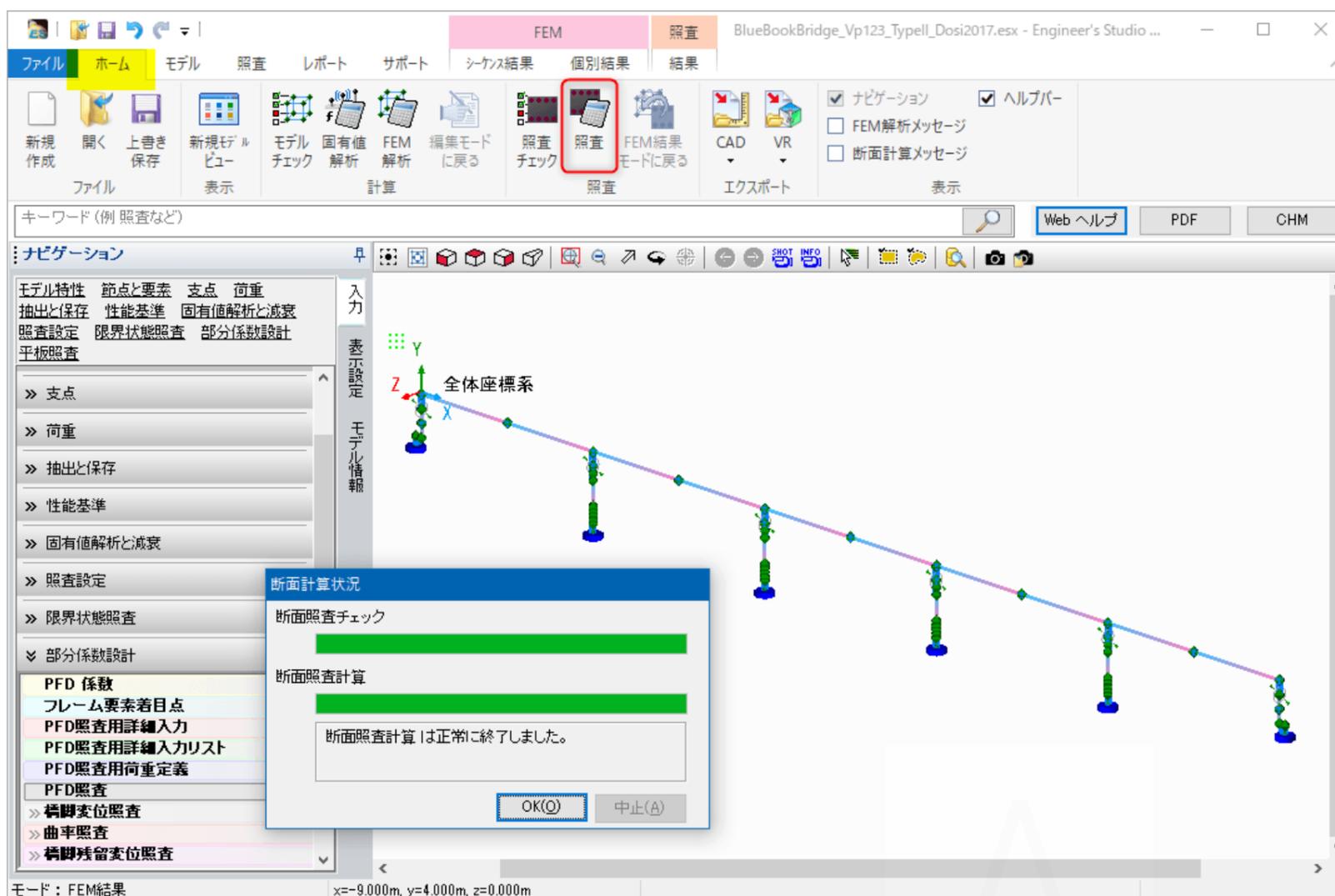


図 3

4 総括表の結果を出力します。「計算の詳細をレポートに含める」にチェックを入れることで、各照査の詳細な計算内容が出力されます。

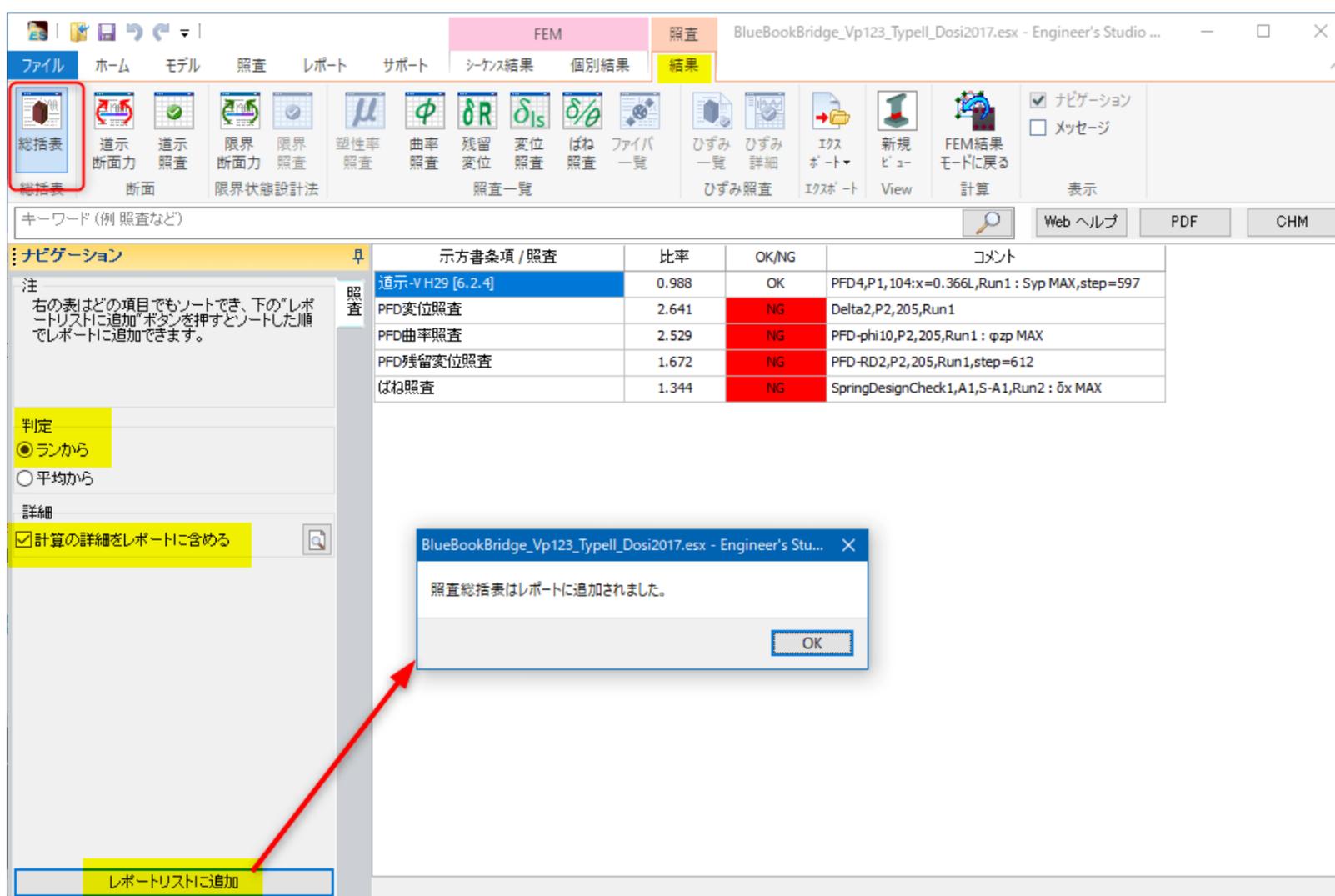


図 4

5 せん断耐力の照査結果をレポートリストに追加します。

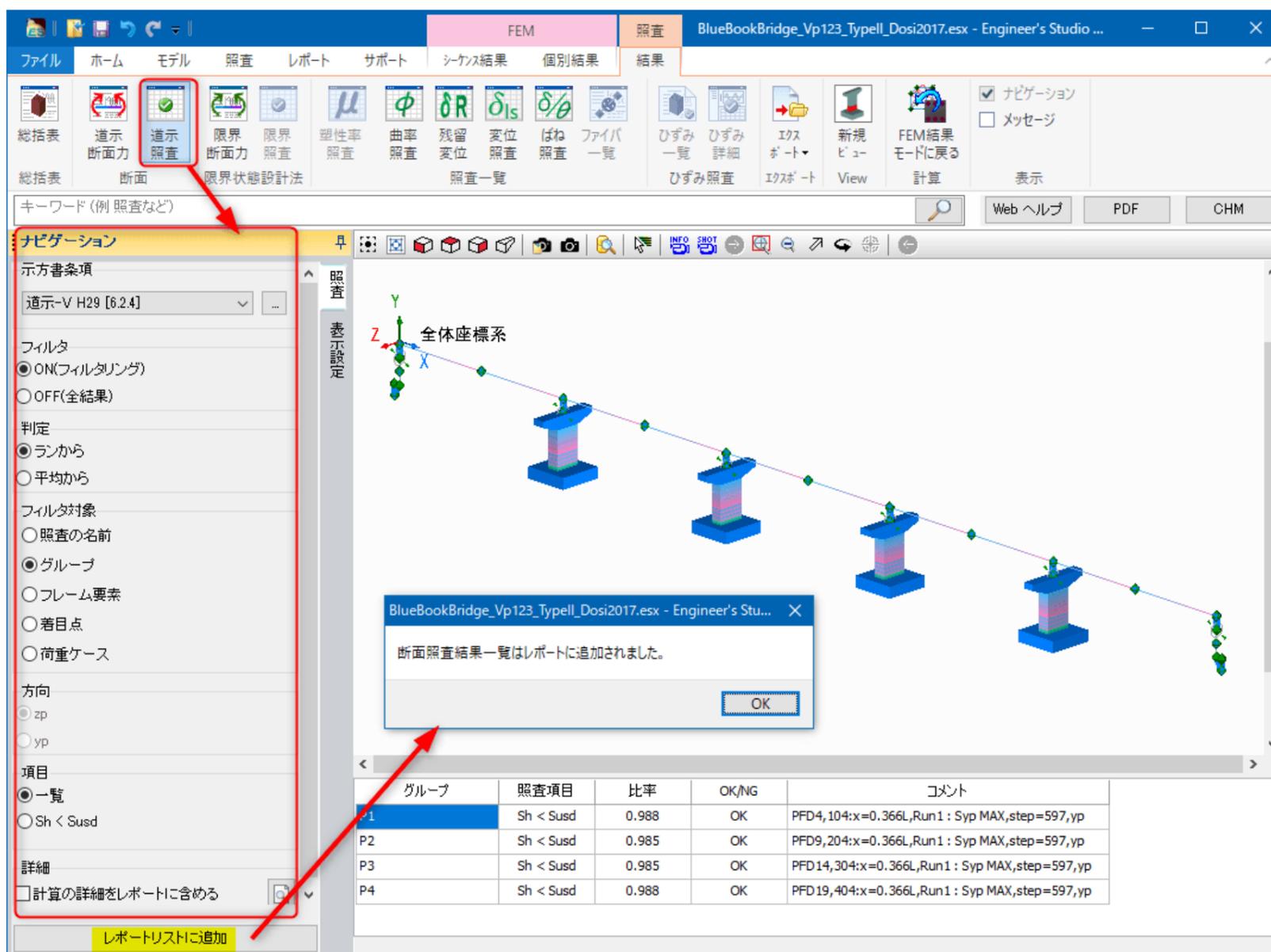


図 5

6 曲率照査の結果をレポートリストに追加します。

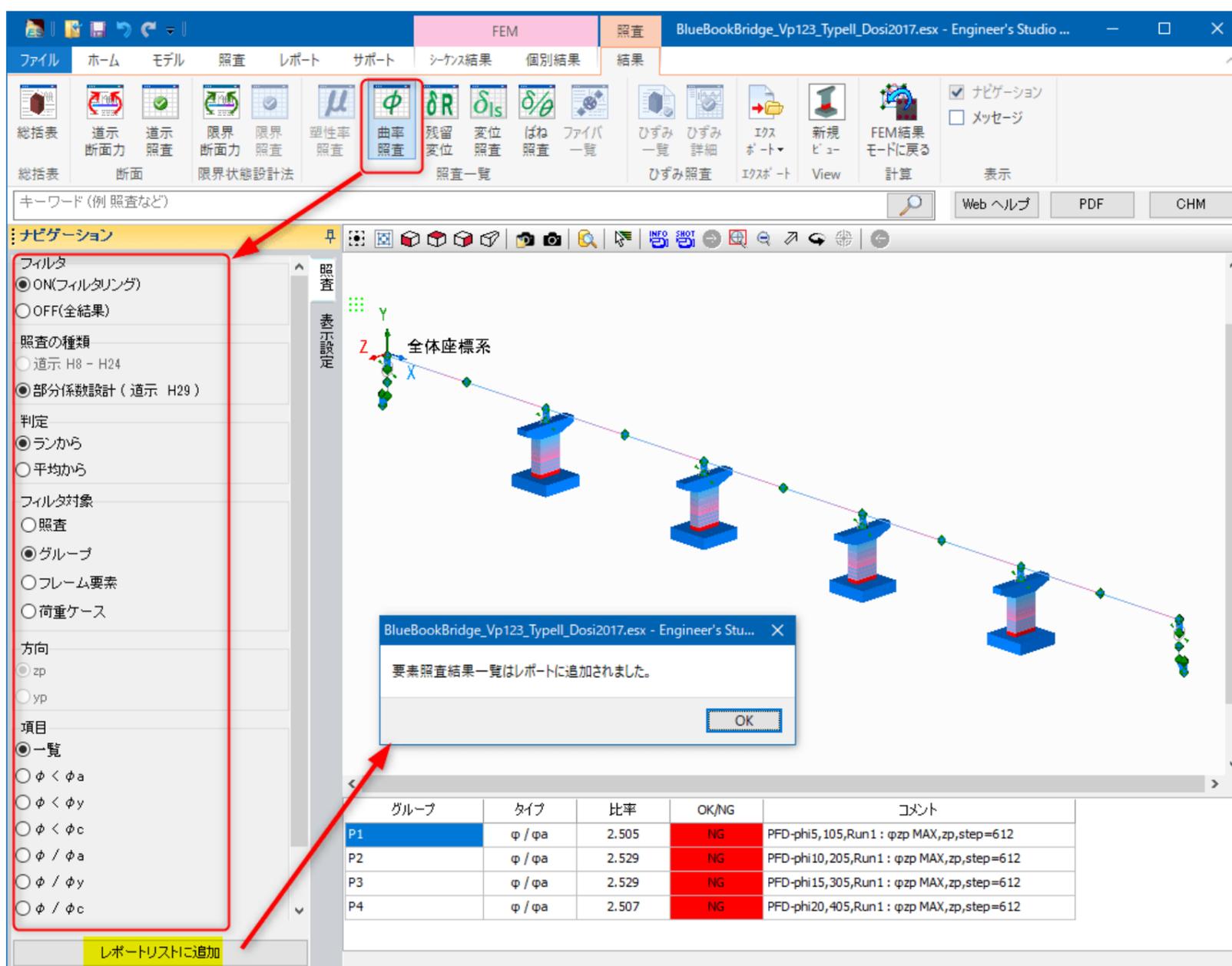


図 6

7 残留変位照査の結果をレポートリストに追加します。

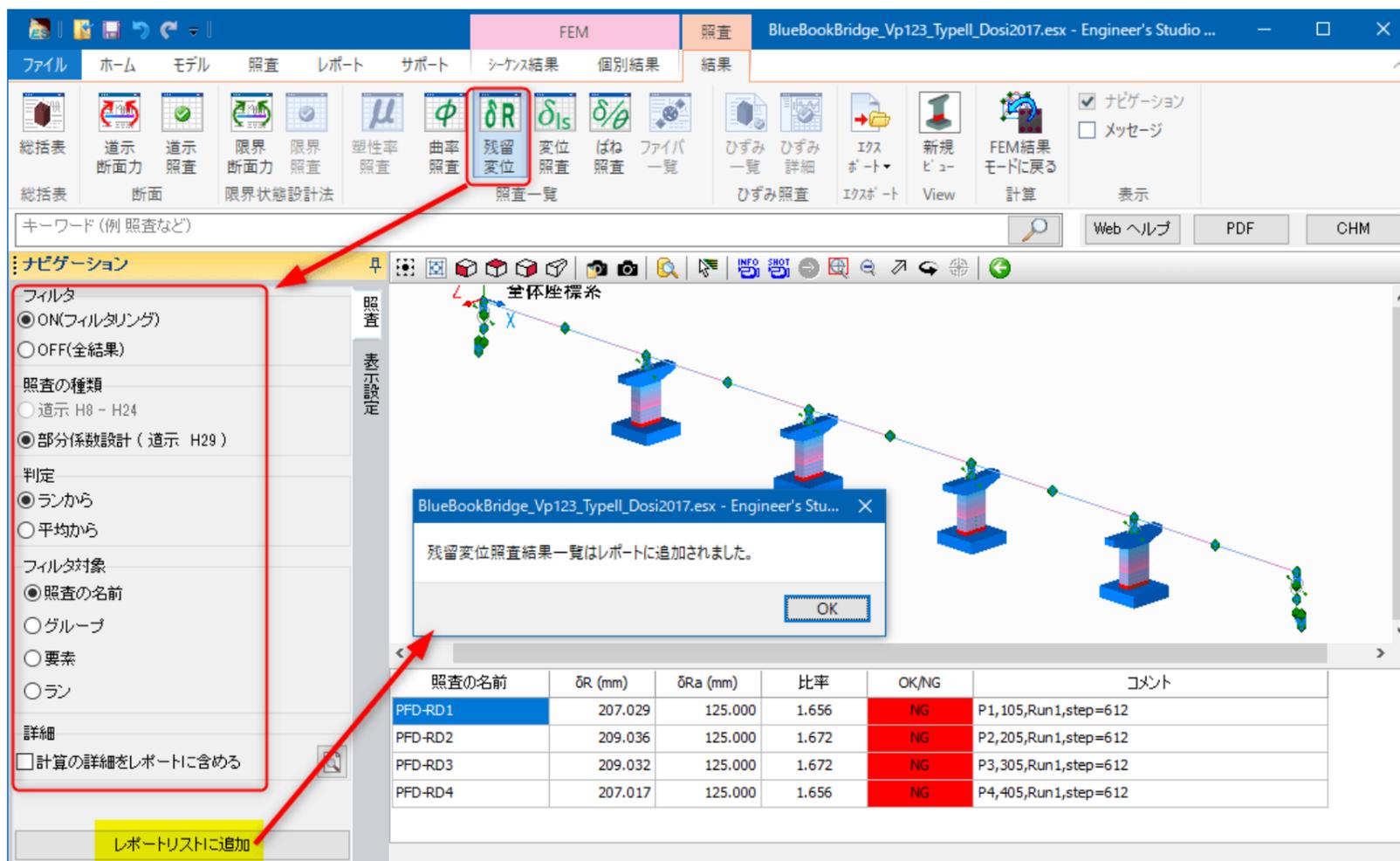


図 7

8 変位照査の結果をレポートリストに追加します。

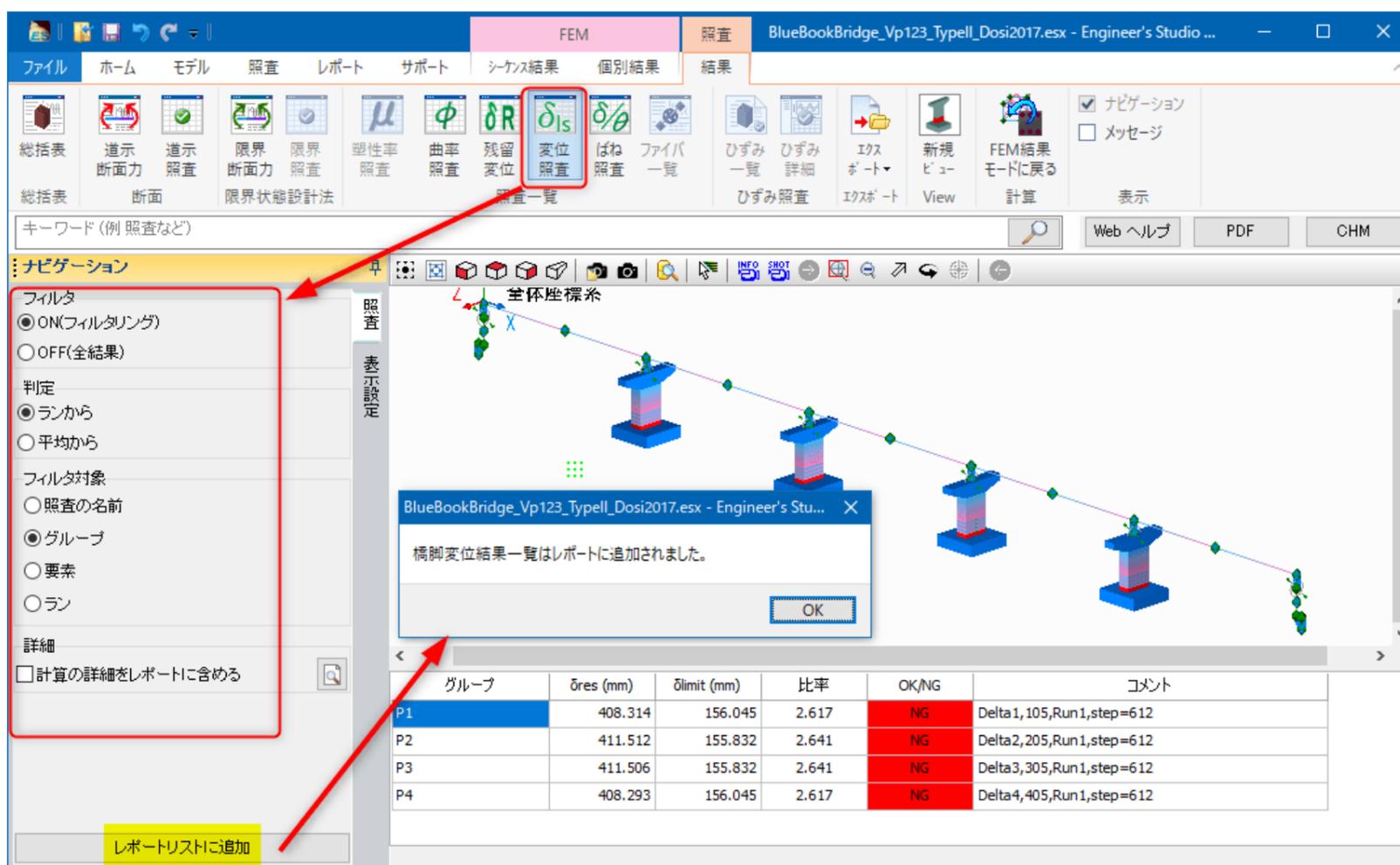


図 8

9 ばね要素の照査結果をレポートリストに追加します。

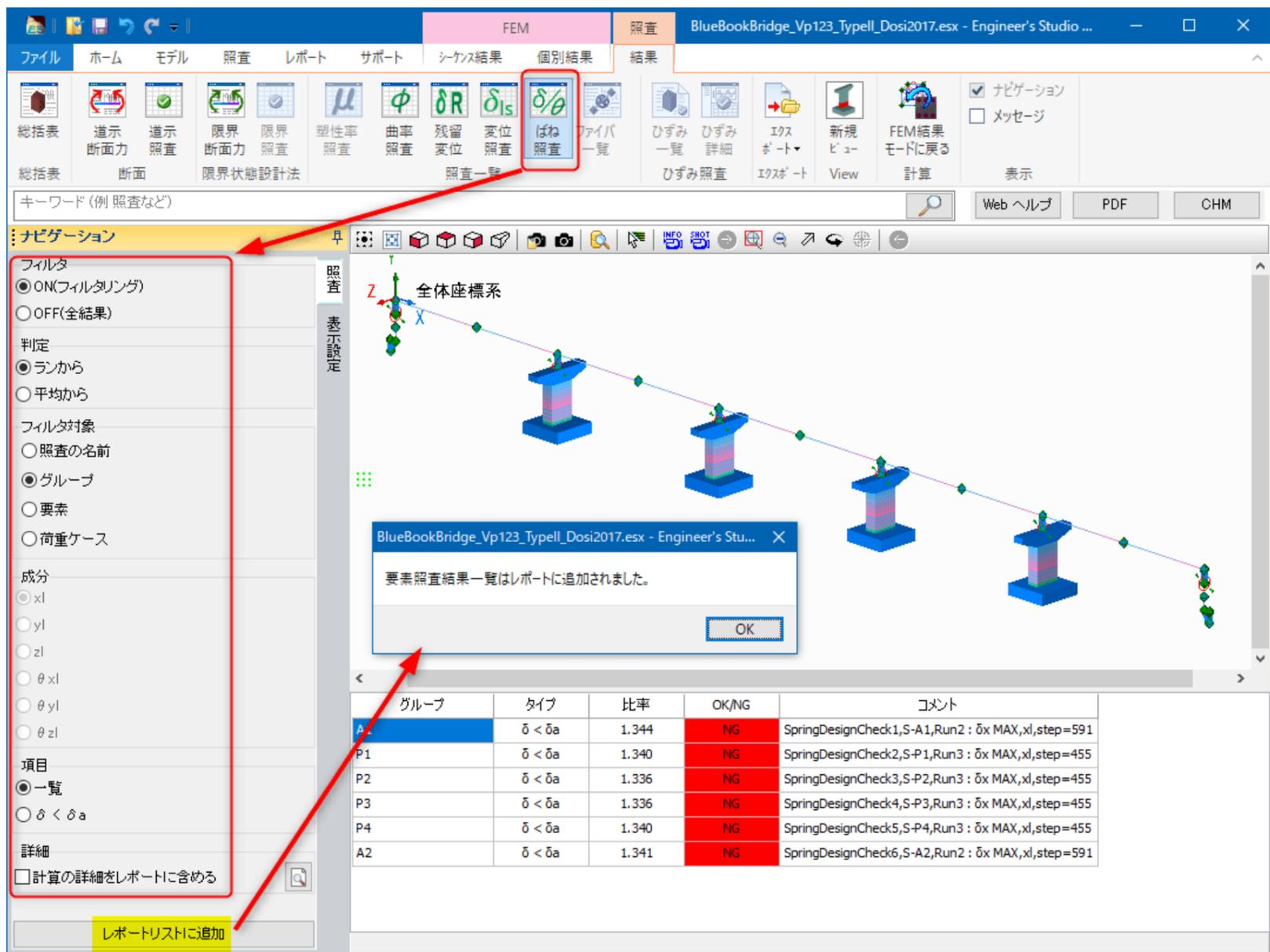


図 9

10 標準出力を出力しないように設定します。

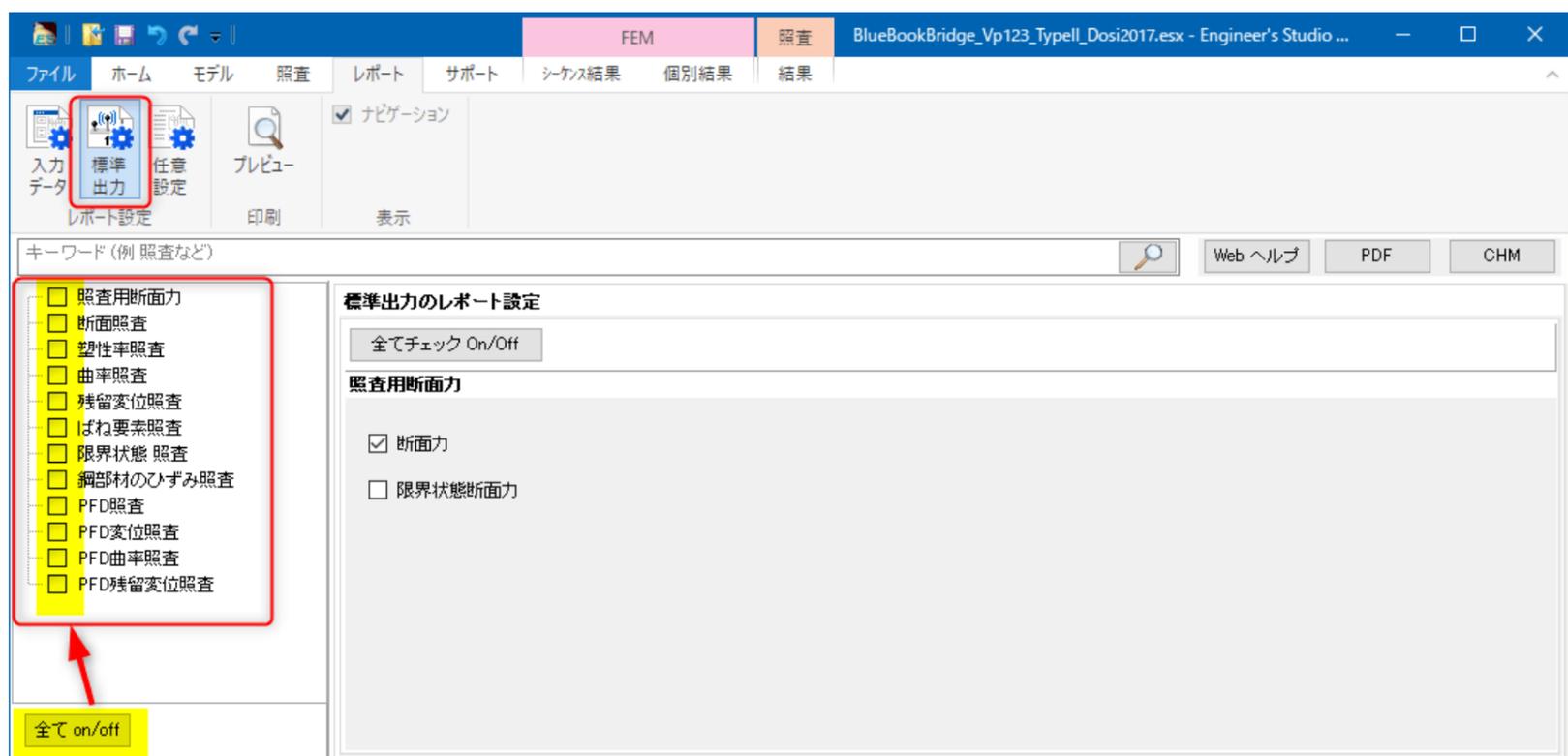


図 10

- 11 任意設定のレポートリストにこれまで追加したリストが表示されます。丸括弧内の数字は追加した回数です。右側のナビゲーションで設定を変更することもできます。

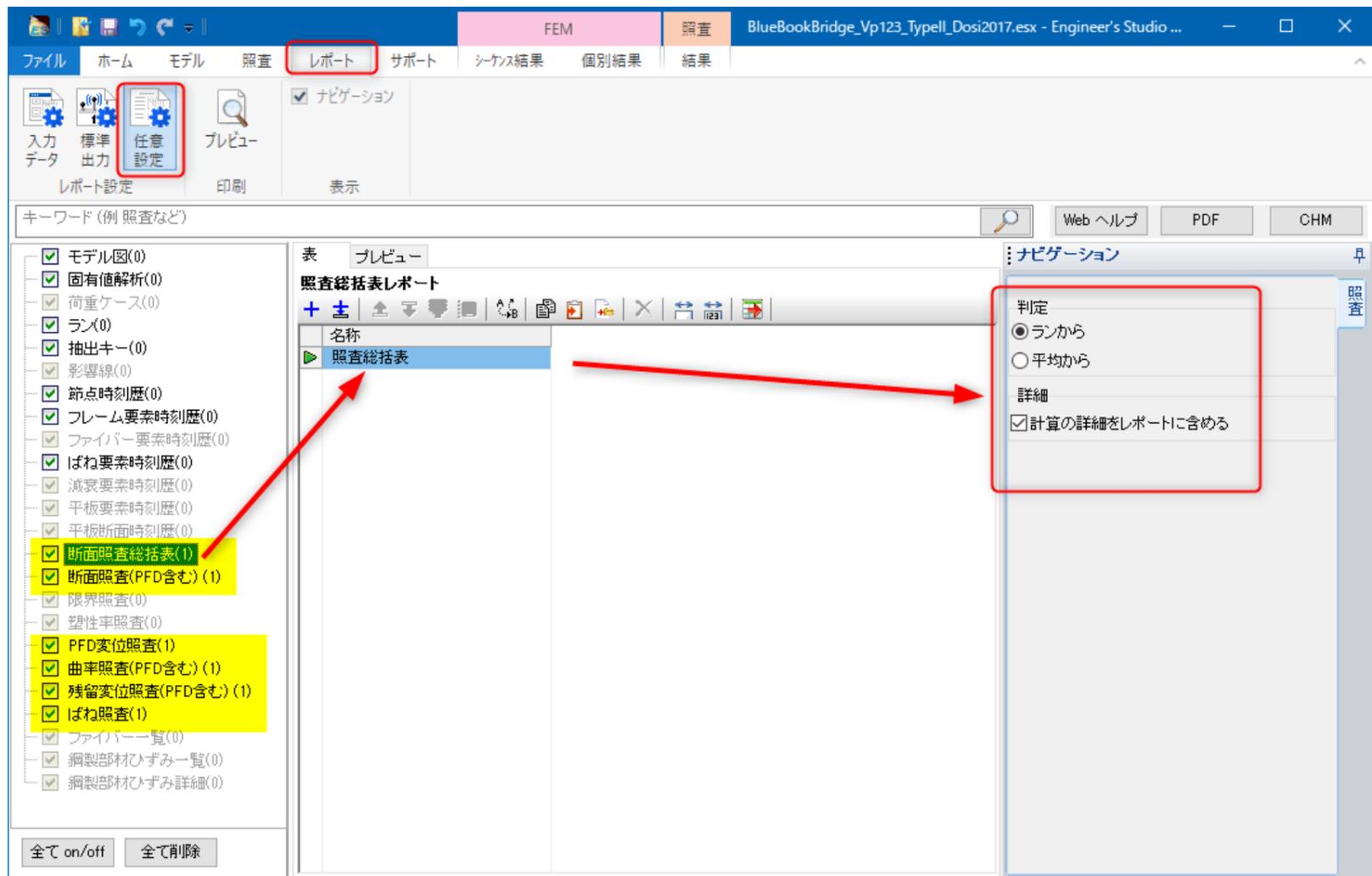


図 11

- 12 レポート出力する前にプレビューできます。下図ではカメラ設定で「ユーザビュー」を選択することで、モデルの拡大や移動をした様子です。

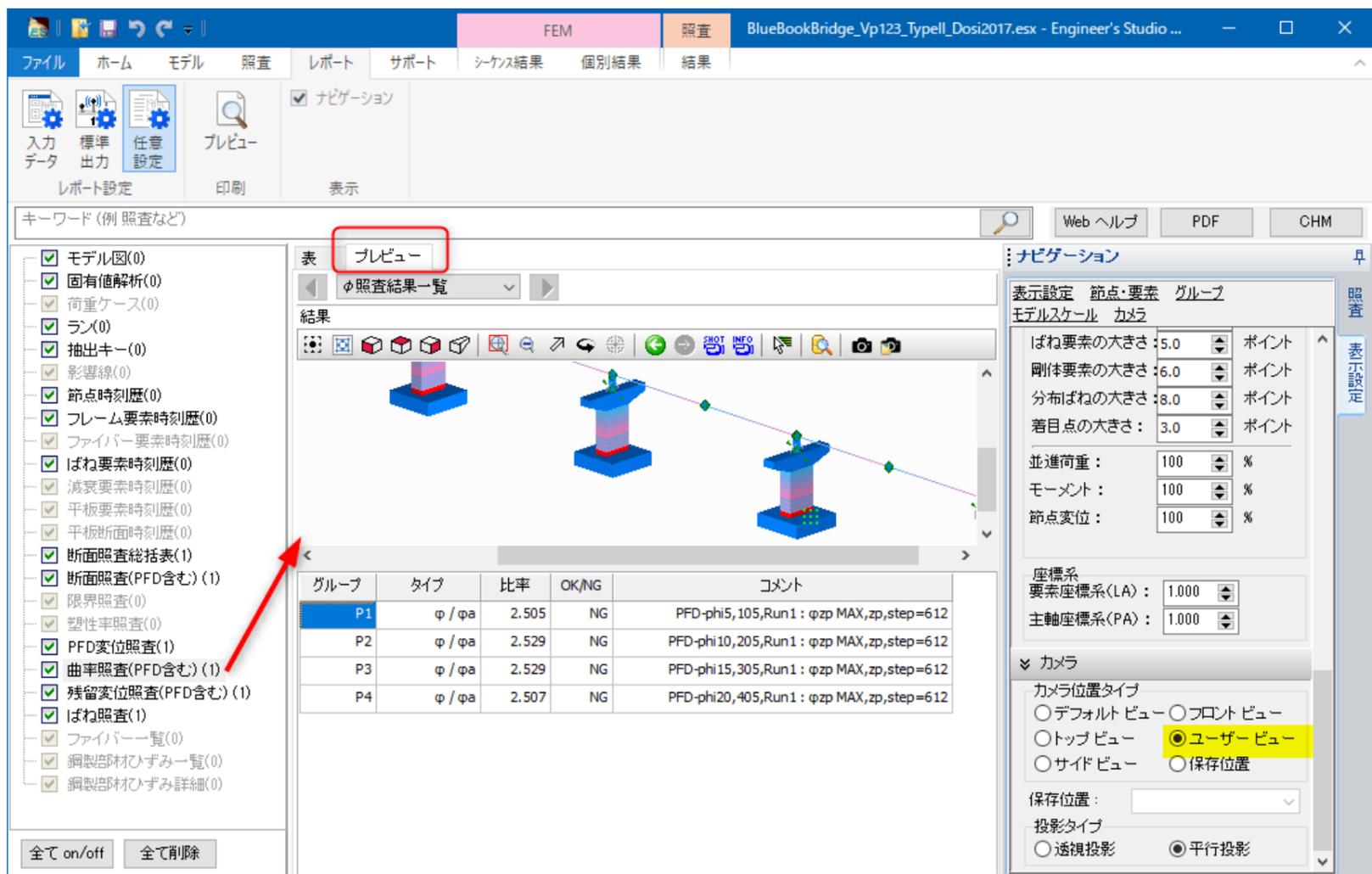


図 12

13 最後に、リボンの「プレビュー」ボタンを押すと出力されます。

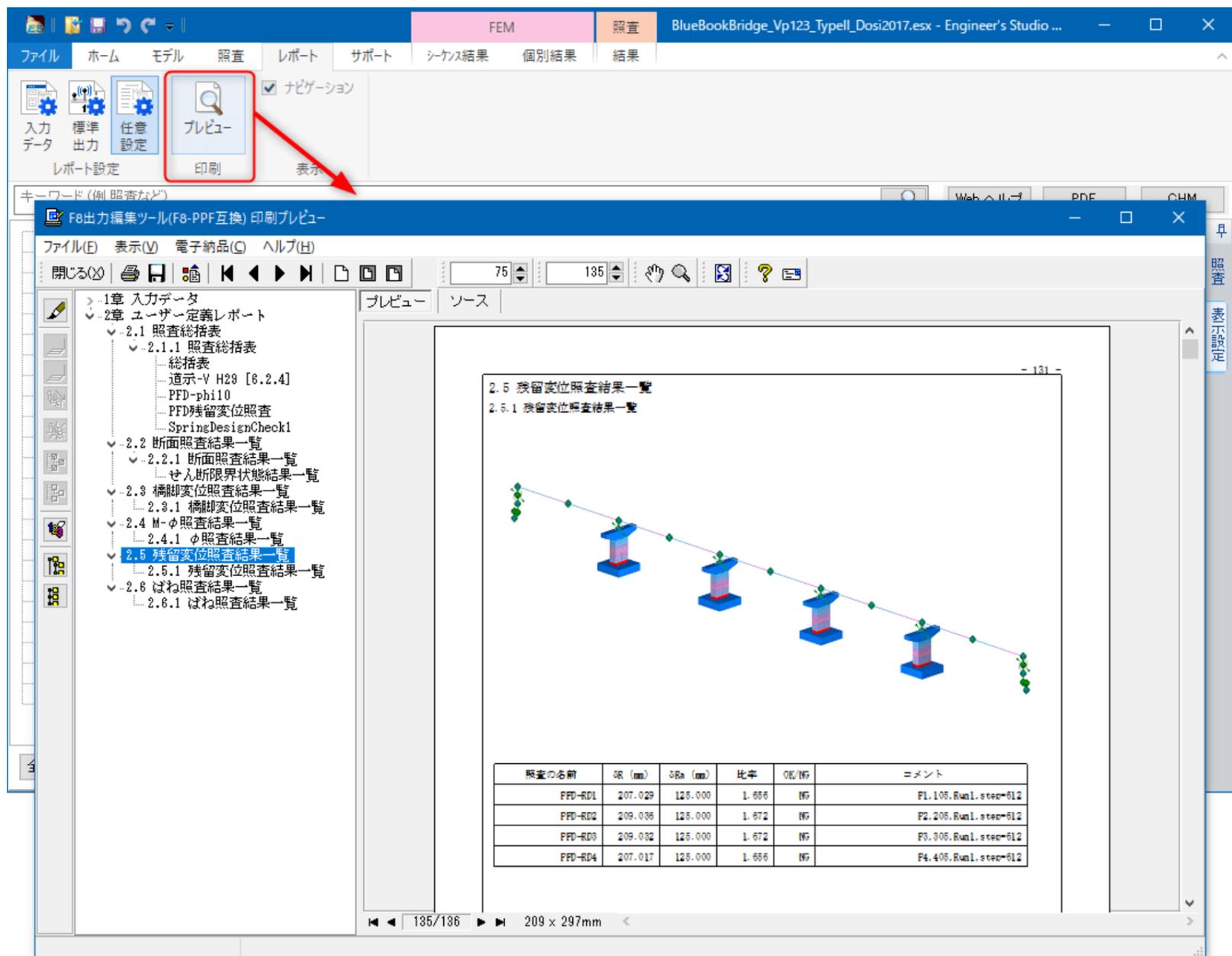


図 13